

[E1-4] 遭遇チャート(1916年3月－1917年2月－Uボートの逆襲)2d6を振る

イギリス諸島、イギリス海峡、地中海内で遭遇増加のサイ振りが認められる。

巡洋艦ルール(拿捕規定)－Uボートは、浮上状態でのみ商船を攻撃しなければならない。

Qシップがイギリス諸島周辺とイギリス海峡内で遭遇され得る。ここから、護衛艦とQシップは爆雷を使用。

サイ	移 送	イギリス諸島	イギリス海峡	地中海／アドリア海	黒海／エーゲ海／バルト海
2	機雷	主要艦	主要艦	主要艦	機雷
3	—	—	—	—	機雷
4	—	2艦船	2艦船	2艦船	—
5	—	—	—	—	—
6	—	—	—	艦船	—
7	—	2艦船	2艦船	2艦船	艦船
8	—	艦船	艦船	艦船	—
9	—	—	—	—	—
10	—	—	—	艦船	—
11	—	2艦船	2艦船	2艦船	—
12	艦船	—	防潜網	—	—

艦船サイズの判定： 1－5＝小型貨物船 6＝大型貨物船

[E1-5] 遭遇チャート(1917年3月－1917年7月－無制限潜水艦戦)2d6を振る。

イギリス諸島、イギリス海峡、地中海内で遭遇増加のサイ振りが認められる。

無制限潜水艦戦 Uボートは、潜航中に全ての船舶を攻撃できる。

Qシップがイギリス諸島周辺とイギリス海峡内で使用される。護衛艦とQシップは爆雷を使用。

サイ	移 送	イギリス諸島	イギリス海峡	地中海／アドリア海	黒海／エーゲ海
2	機雷	主要艦	主要艦	主要艦	—
3	—	—	—	—	—
4	—	2艦船	2艦船	2艦船	—
5	—	—	—	—	—
6	—	艦船＋護衛艦	艦船＋護衛艦	艦船	—
7	—	2艦船	2艦船	2艦船	艦船
8	—	艦船	艦船	艦船	—
9	—	—	—	—	—
10	—	艦船＋護衛艦	艦船＋護衛艦	艦船	—
11	—	2艦船	2艦船	2艦船	—
12	艦船	—	防潜網	—	—

艦船サイズの判定： 1－5＝小型貨物船 6＝大型貨物船

[E1-6] 遭遇チャート(1917年8月－1918年11月－護送船団の戦い)2d6を振る。[17年3月から18年11月までオーストリア軍戦役についてこれを使用する]

この時期は、遭遇増加のサイ振りは不可。

無制限潜水艦戦 Uボートは、潜航中に全ての船舶を攻撃できる。

Qシップがイギリス諸島周辺とイギリス海峡内で使用される。

護衛艦とQシップによって爆雷が使用され、護衛艦攻撃毎の－1修正をもはや持たない。

サイ	移 送	イギリス諸島	イギリス海峡	地中海／アドリア海	黒海／エーゲ海
2	機雷	航空機(大西洋では無視する)	航空機	航空機	—
3	—	—	機雷	—	—
4	—	—	—	—	艦船＋護衛艦
5	—	艦船	艦船	艦船	—
6	—	艦船＋護衛艦	艦船＋護衛艦	艦船＋護衛艦	—
7	—	—	—	—	—
8	—	艦船	艦船	艦船	—
9	—	—	—	—	—
10	—	護送船団	護送船団	護送船団	艦船
11	—	—	—	—	—
12	艦船	主要艦	主要艦	主要艦	—

艦船サイズの判定： 1－5＝小型貨物船 6＝大型貨物船